



2022年5月19日

株式会社 阿波銀行

株式会社お弁当の浜乃家の「SDGs 宣言書」策定について  
～ お客さまのSDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、株式会社お弁当の浜乃家（代表取締役 道勇 泰孝、本社：大阪府松原市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

#### 【企業概要】

企業名	株式会社お弁当の浜乃家
所在地	大阪府松原市三宅西四丁目 740 番地 7
代表者	道勇 泰孝
業種	冷凍調理食品の製造販売
設立	1982年10月8日

#### ○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。



## 株式会社お弁当の浜乃家 代表取締役 道勇 泰孝

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取り組み内容	①取り組みと②数値目標	SDGsのゴール	
社会	ワークライフ バランス	社員の豊かなライフスタイル 実現のため、育児や介護と 仕事を両立しやすい 環境を目指します。	①各種休暇を取得しやすい風土づくり		
			②各種休暇の年間最低取得数を定め、 毎年の最低日数取得率100%を 維持する		
社会・経済	女性活躍の 推進	性別による差別なく、女性が 平等に仕事上の機会を 得ることができる職場を 目指します。	①女性管理職登用の目標設定		
			②女性の役職者登用を2030年までに 30%超を目指す(現状10%)		
環境	ゴミ・廃棄物 削減	未来の地球環境を守るため、 自社で排出する廃棄物の 削減やリサイクル等の活動に 努めます。	①(1)環境負荷の小さい容器への切替 (2)ペーパーレス化の推進		
			②(1) 洗浄して利用できる容器の利用 100% (2) クラウドサービスの利用を通じ社員同士の コミュニケーションや業務円滑化を促進。 タブレット活用による勤怠管理等を図り、毎 年、前年比5%の削減を目指す		
社会	社会・地域活 動の情報発信 の推進	地域社会の一員として、 地域・社会への貢献活動を 積極的に行い、地域の 魅力を広く社内外に PRいたします。	①会社ホームページやSNSで社外へ 発信		
			②本社所在地である松原市のNPO法人と 連携し、子ども食堂への食材提供を行う。 フードロス削減、地域貢献等の活動内容を 自社HPIにて年2回以上発信		



### SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。